

注3

大学番号：国078

[平成29年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

事前伺い

大分大学 経済学部 社会イノベーション学科

注2

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 大分大学  
平成29年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局（課）名	総務部企画課企画係
職名・氏名	企画係長・ <sup>オカジマ</sup> 岡嶋 あゆみ
電話番号	097-554-7787
（夜間）	097-554-7787
F A X	097-554-7413
e-mail	kikaku@oita-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。



# 目次

経済学部

＜社会イノベーション学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	19
4. 既設大学等の状況	20
5. 教員組織の状況	22
6. 留意事項等に対する履行状況等	44
7. その他全般的事項	45



# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 大分大学

## (2) 大学名 大分大学

## (3) 大学の位置

〒870-1192  
大分県大分市大字旦野原700番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(キタノ セイゴウ) 北野正剛 (平成23年10月)		
学部長	(オオサキ ヨシミ) 大崎美泉 (平成28年8月)		
学科長等	(マツグマ ヒサアキ) 松隈久昭 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。  
(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)  
平成29年度に報告する内容 → (29)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
  - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
  - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 社会イノベーション学科  学士(経済学)	経済学関係	4年	40人	3年次 学部全体で編入学定員10人, 収容定員20人で, 右記収容定員の外数	160人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「意見伺い」又は「事前伺い」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	290 ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	1.01倍	学科配属は2年次に行うため, 学部全体の状況を記載している
志願者数	1356 ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]		
受験者数	884 ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]		
合格者数	345 ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]		
B 入学者数	294 ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]		
入学定員超過率 B/A	1.01											

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	294 [ - ] ( - )	— [ - ] ( - )							学科配属は2年次に行うため、学部全体の状況を記載している
2年次	/								
3年次	/		/						
4年次	/		/		/				
計	294 [ - ] ( - )								

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	294 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	人	平成30年度	人	人		%
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	人	平成31年度	人	人		%
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	人	平成32年度	人	人		%
合 計	294 人	0 人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他



## 2 授業科目の概要

＜経済学部 社会イノベーション学科＞

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	導入・転換 導入セミナー	1 前	2								25 兼 22	教育内容の充実のため担当教員を追加 (29)
	生涯学習論入門	1・2・3・4期		2							兼 1	
	スポーツと生活	1・2・3・4期		2							兼 2	
	大学開放論 ～社会人の学びと大学生の学び～	1・2・3・4期		2							兼 1	
	大分の人と学問	1・2・3・4期		2							兼 1	主題区分の見直しに伴い、「導入・転換」から「福祉・地域」へ異動 (29)
	学習ボランティア入門	1・2・3・4期		2							兼 1	
	カタリバでキャリアを拓く	1・2・3・4期		2							兼 1	
	職業とキャリア開発	1・2・3・4期		2							兼 1	
	中小企業の魅力の発見と発信～インターンシップセミナー～	1・2 前		2							兼 1	
	分大キャンパスライフ入門	1 前		2							兼 1	
	木材加工の技術	1・2・3・4期		2							兼 2	隔年・共同
	コンピュータ科学入門	1・2・3・4期		2							兼 8	オムニバス方式
	情報処理入門	前後 1・2・3・4期		2							兼 1	教育内容の充実のため、配当学期を追加 (29)
	初等教育のためのICT活用	未開講 1・2・3・4期		2							2 兼 3	隔年開講のため (29) 担当教員の見直しのため (29) 隔年・共同
	人類の知的遺産と向き合う	1・2・3・4期		2							兼 1	
	ものづくり入門	1・2・3・4期 未開講		2							2 兼 4	教育内容の充実のため、担当教員を追加 (29) 隔年
	「読むこと」と自己開拓	1・2・3・4期 未開講		2							兼 1	隔年開講のため (29) 隔年
	男女共同参画入門	1・2・3・4期		2							2 兼 4	教育内容の充実のため、担当教員を追加 (29)
	プロジェクト型学習入門Ⅰ～インターンシップセミナーB～	1・2・3・4期		2							兼 2	共同
	プロジェクト型学習入門Ⅱ～インターンシップセミナーB～	1・2・3・4期		2							兼 2	共同
	コミュニケーション入門Ⅰ	1・2・3・4期		2							兼 1	教育内容の充実のため、科目を追加 (29)
	コミュニケーション入門Ⅱ	1・2・3・4期		2							兼 1	教育内容の充実のため、科目を追加 (29)
	数学基礎A	1 前		2							兼 1	教育内容の充実のため、科目を追加 (29)
	数学基礎B	1 前		2							兼 1	教育内容の充実のため、科目を追加 (29)
	数学基礎S	1 後		2							兼 1	教育内容の充実のため、科目を追加 (29)
	大学と社会	1・2・3・4期		2							兼 1	教育内容の充実のため、科目を追加 (29)
ソーシャルイノベーション創出実践ワークショップ	1後	2			5 7	4 2					准教授2名は、平成33年3月までに教授昇任予定 (29)	
基礎セミナー	1後		2							兼 20		
文化・国際	大分美術史概論	1・2・3・4期 前後		2							兼 1	隔年 教育内容の充実のため、配当学期を追加 (29)
	器楽の楽しみ	1・2・3・4期		2							兼 2	隔年・共同
	国文学作品研究	1 前		2							兼 1	隔年
	古典文学講読	1・2 前		2							兼 1	隔年
	水彩画の魅力	1・2・3・4期		2							兼 1	隔年

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数				専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	文化・国際 手作り絵本の楽しみ	未開講										隔年開講のため (29)
		→→→→	2								兼1 隔年	
	日本文化論	1・2・3・4 前後		2								兼1
	西洋思想の源流	後										教育効果向上のため配当学期を変更 (29)
		1・2・3・4 後		2								兼1 隔年
	バロック音楽の世界	1・2・3・4 後		2								兼2 隔年・共同
	版画の楽しみ	未開講										隔年開講のため (29)
		→→→→	2									兼1 隔年
	文化人類学	1・2・3・4 前		2								兼1 隔年
	南アジアの生活文化を知ろう	前										教育効果向上のため配当学期を変更 (29)
		1・2・3・4 後		2								兼2 隔年・共同 ※実習
	イギリス近代史	1・2・3・4 前		2								兼1 隔年
	前近代日本の国家と社会	1・2・3・4 後		2								兼1 隔年
	医学史のプロムナード	前										教育効果向上のため配当学期を変更 (29)
		1・2・3・4 後		2								兼1 隔年
	中国史学緒論	未開講										隔年開講のため (29)
		→→→→	2									兼1 隔年
	中世イタリアの生活史 I	前										教育効果向上のため配当学期を変更 (29)
		1・2・3・4 後		2								兼1 隔年
	中世イタリアの生活史 II	未開講										隔年開講のため (29)
		→→→→	2									兼1 隔年
	東アジア史の諸相	未開講										隔年開講のため (29)
		→→→→	2									兼1 隔年
	国際関係入門	未開講										隔年開講のため (29)
		→→→→	2									兼1 隔年
	国際健康コンシェルジュ養成講座	前										教育効果向上のため配当学期を変更 (29)
		1・2・3・4 後	1									兼4 オムニバス方式
	美の世界	1・2・3・4 前		2								兼1 教育内容の充実のため、科目を追加 (29)
	「現代音楽」とはなにか	1・2・3・4 前		2								兼1 教育内容の充実のため、科目を追加 (29)
	文章構成法	1・2・3・4 前		2								兼1 教育内容の充実のため、科目を追加 (29)
	図像学の世界	1・2・3・4 前		2								兼1 教育内容の充実のため、科目を追加 (29)
	初等教育のためのものづくり	1・2・3・4 後		2								兼2 兼3 主題区分の見直しに伴い、「自然・科学」から「文化・国際」へ主題異動及び担当教員見直しのため (29) 隔年・共同
プロダクトデザイン	1・2・3・4 後		2								兼1 教育内容の充実のため、科目を追加 (29)	
美術文化論	1・2・3・4 後		2								兼1 教育内容の充実のため、科目を追加 (29)	
ハンガールとその文化 I	1・2・3・4 前		2								兼1 教育内容の充実のため、科目を追加 (29)	
ハンガールとその文化 II	1・2・3・4 後		2								兼1 教育内容の充実のため、科目を追加 (29)	
英語ゼミナールA	後										教育効果向上のため配当学期を変更 (29)	
	2・3・4 前	2									兼1	
英語ゼミナールB	2・3・4 前	2									兼1	
英語ゼミナールC	2・3・4 前	2									兼1	
英語ゼミナールD	2・3・4 後	2									兼1	
英語ゼミナールE：英語運用力養成訓練 I	2・3・4 前	2									兼1	
英語ゼミナールF：英語運用力養成訓練 II	2・3・4 後	2									兼1	
英語ゼミナールG	2・3・4 前	2									兼1	
応用中国語 I	2・3・4 前	2									兼1	
応用中国語 II	2・3・4 後	2									兼1	
応用ドイツ語 I	2・3・4 前	2									兼1	
応用ドイツ語 II	2・3・4 後	2									兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	文化・国際	大分事情	1・2・3・4前		2							兼1	
	海外短期語学研修(韓国・ソウル女子大学校Ⅰ)	1・2・3・4前		2								兼1	
	海外短期語学研修(韓国・ソウル女子大学校Ⅱ)	1・2・3・4前		2								兼1	
	海外短期語学研修(韓国・培材大学校)	1・2・3・4前		2								兼1	
	海外短期語学研修(韓国・釜山大学校)	1・2・3・4前		2								兼1	
	海外短期語学研修(台湾・東海大学Ⅰ)	1・2・3・4後		2								兼1	
	海外短期語学研修(台湾・東海大学Ⅱ)	1・2・3・4後		2								兼1	
	海外短期語学研修(中国・江漢大学)	1・2・3・4後		2								兼1	
	海外短期語学研修(ドイツ・ライプツィヒ大学)	1・2・3・4後		2								兼1	
	サンディエゴ州立大学英語研修	1・2・3・4前		2								兼1	
	梨花女子大学韓国語研修	1・2・3・4前		2								兼1	
	ソーシャルネットワークと天分からの発信Ⅰ	1・2・3・4後		2								兼1	
	ソーシャルネットワークと天分からの発信Ⅱ	1・2・3・4前		2								兼1	
	TOEFL英語Ⅰ	1・2前		2								兼2	
	TOEFL英語Ⅱ	1・2・3・4後		2								兼2	
	留学準備集中英語	2・3・4前		4								兼1	
		前											教育効果向上のため配当学期を変更(29)
	トビタテ留学準備英語	1・2・3・4後		2								兼1	
	日本語学Ⅰ	1・2・3・4後		2								兼1	
	日本語文法分析	1・2・3・4前		2								兼1	
	表現技術	後											科目名の見直し及び教育効果向上のため配当学期の変更(29)
	表現技術(口頭発表)	1・2・3・4後		2								兼1	
	応用フランス語Ⅰ	2・3・4前		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
	応用フランス語Ⅱ	2・3・4後		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
	応用ハングルⅠ	2・3・4前		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
	応用ハングルⅡ	2・3・4後		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
	アカデミック・イングリッシュⅠ(リーディング&ライティング)	1・2・3・4前		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
	アカデミック・イングリッシュⅡ(スピーキング)	1・2・3・4前		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
	留学英語Ⅰ(リスニング)	1・2・3・4後		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
	留学英語Ⅱ(リーディング)	1・2・3・4後		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
	狂言で大分を学ぶ	1・2・3・4前		2								兼2	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
	国際理解教育:サステナビリティ	1・2・3・4前		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
ミニトビタテ海外研修	1・2・3・4後		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)	
ビジネスジャパニーズ演習3	1・2・3・4前		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)	
ビジネスジャパニーズ演習4	1・2・3・4前		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)	
海外短期語学研修(英国・セントラルランカシャー大学Ⅰ)	1・2・3・4前		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)	
海外短期語学研修(英国・セントラルランカシャー大学Ⅱ)	1・2・3・4前		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)	
海外短期語学研修(フィリピン・アテネオマニラ大学)	1・2・3・4後		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)	
社会・経済	事業創成入門	未開講		2		1							隔年開講のため(29) 隔年
	現代国際政治と日本	未開講		2								兼1	隔年開講のため(29) 隔年
	現代社会の諸問題	未開講		2								兼1	隔年開講のため(29) 隔年
	Education of the World in Comparative Perspective	未開講		2								兼1	隔年開講のため(29) 隔年
	日本国憲法	未開講		2								兼1	隔年開講のため(29) 隔年
	子どものこころの育ち	未開講		2								兼1	隔年開講のため(29) 隔年
	日本のマネジメント	未開講		2								兼1	隔年開講のため(29) 隔年
	会社組織のしくみ	未開講		2								兼1	隔年開講のため(29) 隔年

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手					
教養教育科目	社会・経済	後											教育効果向上のため配当学期を変更(29)		
	会社法入門	1・2・3・4後		2								兼1	隔年		
	企業会計の基礎	未開講		2								兼1	隔年	隔年開講のため(29)	
	企業の価格戦略と消費者の行動	1・2・3・4前		2								兼1	隔年		
	企業ファイナンス入門	未開講		2								兼1	隔年	隔年開講のため(29)	
	金融とわたしたちの生活	1・2・3・4後		2								兼1	隔年		
	グローバル経済入門	未開講		2								兼1	隔年	隔年開講のため(29)	
	経営学の基礎	未開講		2			1		1					隔年開講のため(29) 平成33年3月までに教授昇任予定(29)	
	経済学で物事をみる	未開講		2					1					隔年	隔年開講のため(29)
	経済学を学ぶ	未開講		2								兼1	隔年	隔年開講のため(29)	
	経済統計を読む	1・2・3・4前		2			1							隔年	
	経済と倫理	1・2・3・4後		2								兼1	隔年		
	資本市場論	未開講		2								兼1	隔年	隔年開講のため(29)	
	消費者と企業	1・2後		2			1							隔年	
	食と農の地理学	1・2・3・4前		2								兼1	隔年		
	日本経済入門	未開講		2								兼1	隔年	隔年開講のため(29)	
	人間・労働と技術の現代史	未開講		2								兼1	隔年	隔年開講のため(29)	
	知的財産入門	1・2・3・4後		1 2								兼1	集中	科目内容の見直しに伴う単位数の変更(29)	
	経済発展と貧困削減	未開講		2								兼1	隔年	隔年開講のため(29)	
	社会調査の基礎	未開講		2								兼1	隔年	隔年開講のため(29)	
	社会科学方法論入門	1・2・3・4前		2					1					隔年	
	日常生活の法律	1・2・3・4前		2								兼1	隔年	教育内容の充実のため、科目を追加(29)	
	会計と社会	2・3・4前		2								兼1	隔年	教育内容の充実のため、科目を追加(29)	
	革新的企業経営	1・2・3・4前		2								兼1	隔年	教育内容の充実のため、科目を追加(29)	
	道路施策概論	1・2・3・4後		2								兼1	隔年	教育内容の充実のため、科目を追加(29)	
	企業経営と会計	1・2・3・4後		2								兼1	隔年	教育内容の充実のため、科目を追加(29)	
簿記の基礎	1・2・3・4後		2								兼1	隔年	教育内容の充実のため、科目を追加(29)		
自然・科学	化学史	1・2・3・4後		2							兼1	隔年			
	海流とその研究	1・2・3・4後		2							兼1	隔年			
	環境と生物	未開講		2							兼1	隔年	隔年開講のため(29)		
	幾何学	1・2・3・4後		2							兼1	隔年			
	ゲーム理論と社会	未開講		2			1						隔年	隔年開講のため(29)	
	現代天文学と生命	未開講		2							兼1	隔年	隔年開講のため(29)		
	栽培学習論	未開講		2							兼2	隔年・共同	隔年開講のため(29)		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
教養教育科目	自然・科学	数学と文化	1・2・3・4前		2							兼1	隔年	
			未開講											隔年開講のため(29)
		数学入門	1・2・3・4後		2							兼1	隔年	
		生命観の変遷	1・2・3・4前		2							兼1		
		地生態学	1・2・3・4後		2							兼1	隔年	
		微分法と数学	1・2・3・4前		2							兼1	隔年	
		ファジィの数理	1・2・3・4前		2							兼1	隔年	
		物理学への招待	1・2・3・4後		2							兼3	隔年・オムニバス方式	
		身近な化学	1・2・3・4後		2							兼1	隔年	
			後											教育効果向上のため配当学期を変更(29)
		身近な物理学	1・2・3・4後		2							兼1	隔年	
		エネルギー科学	1・2・3・4前		2							兼3	オムニバス方式	
		エレクトロニクスの世界Ⅰ	1・2・3・4前		2							兼3	オムニバス方式	
		エレクトロニクスの世界Ⅱ	1・2・3・4後		2							兼2	オムニバス方式	
		機械技術概論	1・2・3・4前		2							兼1		
		機械と文明	1・2・3・4後		2							兼1		
	機械の世界	1・2・3・4後		2							兼1			
	くらしの化学	1・2・3・4後		2							兼2	オムニバス方式		
													教養教育課程の見直しに伴う科目廃止(29)	
	タルマと社会の関わり	1・2・3・4前		2							兼1	隔年		
	建築構造工学	1・2・3・4前		2							兼3	オムニバス方式		
		未開講											隔年開講のため(29)	
	食品材料概説	1・2・3・4前		2							兼1	隔年		
		未開講											隔年開講のため(29)	
		未開講											教育内容充実のため、配当年次を追加(29)	
	植物細胞工学	1・2・3・4後		2							兼1	隔年		
	情報科学の世界	1・2・3・4後		2							兼8	オムニバス方式		
													主題区分の見直しに伴い、「自然・科学」から「文化・国際」へ主題異動(29)	
	初等教育のためのものづくり	1・2・3・4前		2							兼3	隔年・共同		
		未開講											隔年開講のため(29)	
	数理の世界	1・2・3・4前		2							兼1	隔年		
	電気の世界Ⅰ	1・2・3・4前		2							兼1			
電気の世界Ⅱ	1・2・3・4後		2							兼1				
												教育内容の充実のため、担当教員を追加(29)		
情報セキュリティ基礎	1前後		2							兼9	共同			
情報リテラシーⅠ	1前後		2							兼2				
情報リテラシーⅡ	1前後		2							兼2				
原子と分子	1・2・3・4前		2							兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)			
環境の化学	1・2・3・4前		2							兼2	教育内容の充実のため、科目を追加(29)			
自然災害と防災の科学	1・2・3・4前		2							兼5	主題区分の見直しに伴い、「福祉・地域」から「自然・科学」へ主題異動(29) オムニバス方式			
進化と多様性の生物学	1・2・3・4前		2							兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)			
情報システム概論	1・2・3・4前		2							兼4	教育内容の充実のため、科目を追加(29) オムニバス方式			
教養としてのコンピュータ	1・2・3・4後		2							兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)			
物質の状態と変化	1・2・3・4後		2							兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)			
応用解析Ⅱ	1・2・3・4後		2							兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)			
数学の世界	1・2・3・4後		2							兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)			
福祉・地域	ユニバーサルデザインと人にやさしい社会	1・2・3・4後		2		1						隔年		
	子育て支援の地理学	1・2・3・4前		2						兼1	隔年			
	地域における仕事と社会	1・2・3・4後		2						兼1	隔年			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	福祉・地域	家族と法	未開講 1-2-3-4			2							兼1 隔年開講のため(29)
		地域の住まい論	未開講 1-2-3-4			2							兼1 隔年開講のため(29)
		自然災害と防災の科学	未開講 1-2-3-4			2							兼5 オムニバス方式
		建築環境計画	1-2-3-4前			2							兼6 オムニバス方式
		カラダの見方・考え方	1-2-3-4後			2							兼1
		地球環境とエネルギー入門	1-2-3-4前			2							兼2 オムニバス方式
		社会福祉と自立思想	1-2-3-4後			2							兼1
		障がい者福祉入門	前 1-2-3-4後			2							兼1 教育効果向上のため配当学期を変更(29)
		アルコール関連問題入門	未開講 1-2-3-4			2							兼1 隔年開講のため(29)
		健康と看護	未開講 1-2-3-4後			2							兼1 隔年開講のため(29)
		現代の福祉政策	未開講 1-2-3-4後			2							兼1 隔年開講のため(29)
		市民参加と現代社会	未開講 1-2-3-4後			2			1				兼1 隔年開講のため(29) 平成33年3月までに教授昇任予定
		福祉専門職の来し方	前 1-2-3-4後			2							兼1 教育効果向上のため配当学期を変更(29)
		福祉テクノロジー入門	1-2-3-4前			2							兼1
		東南アジアの社会と教育	未開講 1-2-3-4前			2							兼1 隔年開講のため(29)
		保育学基礎論	未開講 1-2-3-4後			2							兼1 隔年開講のため(29)
		学びと生活の探求	未開講 1-2前			2							兼1 隔年開講のため(29)
		地域社会へのまなざし	1-2-3-4後			2							兼1 隔年
		大分の地域資源	1-2-3-4前			2							兼1
		交通からみた地域社会	1-2-3-4後			2							兼1 隔年
		世界・日本・大分の農業経済論	1-2-3-4前			2							兼1 隔年
		大分の水I	1-2-3-4前			2							兼1
		大分の水II	1-2-3-4後			2							兼1
		環境の化学入門	未開講 1-2-3-4前			2							兼2 隔年開講のため(29) オムニバス方式
		自然体験活動の理論と実践	1-2-3-4前			2							兼1
		地域と情報	未開講 1-2-3-4後			2							兼1 隔年開講のため(29)
		日本の環境政策	1-2-3-4後			2							兼1
		現代社会と心理学	未開講 1-2-3-4後			2							兼6 隔年・オムニバス方式
		人体の構造と生理	未開講 1-2-3-4前			2							兼3 隔年・オムニバス方式
		高齢者の身体機能と疾病の特徴	未開講 1-2-3-4前			2							兼5 隔年・オムニバス方式
		学習意欲の心理学	1-2-3-4後			2							兼1
		インストラクショナルデザイン入門	1-2-3-4後			2							兼1
		創造的思考法	1-2-3-4前			2							兼1
共生社会論	1-2-3-4前			2							兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
教養教育科目	福祉・地域	生涯スポーツⅠ	2・3・4前		1							兼1		
		生涯スポーツⅡ	2・3・4前		1							兼1		
		生涯スポーツⅣ	2・3・4後		1							兼1		
		生涯スポーツⅤ	2・3・4後		1							兼1		
		スポーツ文化科学 (レクリエーションスポーツと健康づくり)	1前後		2								兼1	
		現代における青年の心理	1・2・3・4前		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
		子どもにとっての福祉とは：社会的養護と家族支援	1・2・3・4前		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
		社会福祉学・高齢者介護を中心に	1・2・3・4前		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
		心理学を知る	1・2・3・4前		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
		大分県の歴史Ⅰ	1・2・3・4前		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
		医療社会学	1・2・3・4前		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
		シネマ・ドキュメント映像で学ぶ健康と家族・社会の明日	1・2・3・4後		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
		運動器疾患と治療・予防	1・2・3・4後		2								兼2	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
		地域ガバナンスとグローバルガバナンスを考える	1・2・3・4後		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
		大分県の歴史Ⅱ	1・2・3・4後		2								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
		生活習慣病とその予防	1・2・3・4後		2								兼5	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
		大分の人と学問	1・2・3・4後		2								兼3	主題区分の見直しに伴い、「導入・転換」から「福祉・地域」へ主題異動及び教育内容の充実のため、担当教員追加(29)
		生涯スポーツⅢ	2・3・4前		1								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
		生涯スポーツⅥ	2・3・4後		1								兼1	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
第1外国語科目	総合英語Ⅰ	1前		1								兼5	総合英語Ⅰ・Ⅱまたは基礎英語Ⅰ・Ⅱから2単位を選択必修	
	総合英語Ⅱ	1後		1								兼6		
	基礎英語Ⅰ	1前		1								兼1		
	基礎英語Ⅱ	1後		1								兼2		
	総合英語Ⅲ	2前	1									兼6		
	英会話	1前後	1									兼4		
第2外国語科目	基礎ドイツ語Ⅰ	1前		1								兼2	基礎ドイツ語Ⅰ・Ⅱ、基礎フランス語Ⅰ・Ⅱ、基礎中国語Ⅰ・Ⅱ、基礎ハンブルクⅠ・Ⅱから2単位を選択必修	
	基礎ドイツ語Ⅱ	1後		1								兼2		
	基礎フランス語Ⅰ	1前		1								兼2		
	基礎フランス語Ⅱ	1後		1								兼2		
	基礎中国語Ⅰ	1前		1								兼4		
	基礎中国語Ⅱ	1後		1								兼4		
	基礎ハンブルクⅠ	1前		1								兼2		
	基礎ハンブルクⅡ	1後		1								兼2		
専門基礎科目	イノベーション・マネジメント入門	1前	2			5	4						准教授2名は、平成33年3月までに教授昇任予定(29) オムニバス方式	
	経済学入門	1前	2									兼11	オムニバス方式	
	経営学入門	1前	2									兼4	オムニバス方式	
	会計学入門	1前	2									兼2	オムニバス方式	
	地域学入門	1後	2									兼7	教育内容の充実のため、担当教員を追加(29)	
	法学入門	1後	2									兼6	オムニバス方式	
	初級ミクロ経済学	1前後	2									兼1		
	初級政治経済学	1前後	2									兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	中級セミナーⅠ	2前	2			1	1				兼 20	
	サービス現場のフィールドワーク	2後	2				5 7	4 2				准教授 2名は、平成33年3月までに教授昇任予定 (29)
学科基盤科目	製品開発論	2・3後		2		1	1					平成33年3月までに教授昇任予定 (29)
	研究開発マネジメント論Ⅰ	2・3前		2		1						
	ベンチャー起業論	2・3前		2		1						
	イノベーションの経済学	2・3前		2		1	2					オムニバス方式
	ゲーム理論	2・3後		2		1						
企業経営上の革新を主な対象とする科目	アントレプレナーシップ入門	1前		2		3 4	1					准教授 1名は、平成33年3月までに教授昇任予定 (29) オムニバス方式
	大分のものづくりと地域づくり	1後		2		2					兼 2	オムニバス方式
	市場開発論	2・3後		2		1						
	組織革新論	2・3後		2							兼 1	
	金融イノベーション論	2・3後		2							兼 1	
	イノベーション戦略論	3・4前		2		1	1					平成33年3月までに教授昇任予定 (29)
	研究開発マネジメント論Ⅱ	3・4後		2		1						
	ベンチャー実践論	3・4後		2		1						
	ビジネスモデル論	3・4後		2							兼 1	
社会的サステナビリティへの関係に関する科目	ブランド論	3・4後		2		1						
	社会調査法	2・3後		2		1						
	イノベーション社会論	2・3前		2		1	1					平成33年3月までに教授昇任予定 (29)
	現代社会分析論	2・3後		2		1	1					平成33年3月までに教授昇任予定 (29)
	イノベーション科学技術論	2・3後		2							兼 1	
	ソーシャルイノベーション論	3・4前		2		1	1					平成33年3月までに教授昇任予定 (29)
	NPO・NGO論	3・4前		2							兼 1	
企業経営革新を支援する政策や経済社会との関係に関する科目	技術革新論	3・4前		2							兼 1	
	知的財産論	3・4後		2							兼 1	
	進化経済学Ⅰ	2・3前		2		1						
	イノベーション学説史	2・3後		2			1					
	制度の経済学Ⅰ	2・3前		2			1					
	R&Dの経済学	2・3前		2			1					
	都市イノベーション論	2・3後		2			1					
	進化経済学Ⅱ	3・4後		2		1						
	制度の経済学Ⅱ	3・4後		2			1					
経営システム学系	組織と情報の経済学	3・4前		2			1					
	商取引の経済学	3・4後		2			1					
	経営学Ⅰ	2・3前		2							兼 1	
	経営学Ⅱ	2・3後		2							兼 1	
	経営史	2・3前		2		1						
	企業論	2・3前		2		1						
	流通論	2・3前		2		1						
	マーケティング論	3・4前		2		1						
	産業・組織心理学Ⅰ	3・4前		2							兼 1	
産業・組織心理学Ⅱ	3・4後		2							兼 1		
系経営システム学	経営戦略論	2・3前		2		1	1					平成33年3月までに教授昇任予定 (29)
	人事システム論Ⅰ	3・4前		2							兼 1	
	人事システム論Ⅱ	3・4後		2							兼 1	
	初級簿記	1・2後		2							兼 1	



科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	地域システム学系	情報社会論	2・3前		2		1	1					平成33年3月までに教授昇任予定(29)
		地域経営論Ⅰ	2・3前		2							兼1	
		地域経営論Ⅱ	2・3後		2							兼1	
		都市経営論Ⅰ	3・4前		2							兼1	
		都市経営論Ⅱ	3・4後		2							兼1	
		地域分析論Ⅰ	1前		2							兼1	
		地域分析論Ⅱ	1後		2							兼1	
		地域と商業	3・4後		2		1						
		地方行政論	3・4後		2							兼1	
		地方財政論	3・4後		2							兼1	
		行政法	3・4前		2							兼1	
経済学系	中級ミクロ経済学	2・3後		4							兼1		
	経済数学	1・2前		2		1							
	アジア経済発展論	3・4後		2							兼1		
	現代国際関係史	2・3後		2							兼1		
	経済地理学Ⅰ	2・3前		2							兼1		
	経済地理学Ⅱ	2・3後		2							兼1		
	労使関係論	3・4後		2							兼1		
	日本経済史Ⅰ	2・3前		2							兼1		
	日本経済史Ⅱ	2・3後		2							兼1		
	社会政策	1・2前		2							兼1		
学部共通科目	四極会寄附講義 会社研究	2・3・4前		2							兼15	オムニバス方式	
	大分銀行寄附講義 地域と経済	2・3・4後		2							兼15	オムニバス方式	
	野村證券寄附講義 資本市場の役割と証券投資	3・4後		2							兼11	オムニバス方式	
	大分県弁護士会連携講義 法律の基礎と実務	1・2後		2							兼9	オムニバス方式	
	連合大分寄附講義 働くということと労働組合	1・2・3・4前		2							兼15	オムニバス方式	
	日本税理士会連合寄附講義 租税の基礎と税理士の役割	1・2・3・4後		2							兼15	オムニバス方式	
	保険論	2・3・4前		2							兼3	教育内容の充実のため、科目を追加(29) オムニバス方式(29)	
	インターンシップ	3前		2							兼1	集中	
	外国書講読	前後 2・3・4前		2							兼2	教育内容の充実のため、配当学期を追加(29)	
	ビジネス英語A	1後		2							兼2		
	ビジネス英語B	2前		2							兼2		
	海外フィールドワーク	3・4前		2							兼2	隔年	
	国際学生フォーラム	2・3・4前		2							兼3	隔年	
	国際ボランティア・ワークショップ	3・4後		2							兼2		
	IBPフロンティアセミナー	3後		2							兼2		
フィールドワーク入門	1・2前 1前		2							兼1	教育内容の充実のため、配当学年を追加(29) 隔年・集中		
農山漁村再生論	1・2後 1前		2							兼1	教育内容の充実のため、配当学年の追加及び教育効果向上のため、開講学期の変更(29) 隔年・集中		
アドバンスセミナー	4前		2							兼2			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目	演習Ⅰ	3前	2			5 7	4 2				准教授2名は、平成33年3月までに教授昇任予定(29)
	演習Ⅱ	3後	2			5 7	4 2				准教授2名は、平成33年3月までに教授昇任予定(29)
	演習Ⅲ	4前	2			5 7	4 2				准教授2名は、平成33年3月までに教授昇任予定(29)
	演習Ⅳ	4後	2			5 7	4 2				准教授2名は、平成33年3月までに教授昇任予定(29)
	卒業論文	4前後	6			5 7	4 2				准教授2名は、平成33年3月までに教授昇任予定(29)
経営システム学系	基礎経営論Ⅰ	1・2前		2							兼1
	基礎経営論Ⅱ	1・2後		2							兼1
	オペレーションズリサーチ	3・4前		2							兼1 隔年・集中
	企業組織法Ⅰ	3・4前		2							兼1 隔年
	企業組織法Ⅱ	3・4後		2							兼1 隔年
	経営情報論Ⅰ	2・3前		2							兼1
	経営情報論Ⅱ	2・3後		2							兼1
	経営組織論	2・3前		2							兼1
	国際経営論	3・4前		2							兼1 隔年
	企業ファイナンス論	2・3前		2							兼1
	交通論Ⅰ	2・3前		2							兼1 隔年
	交通論Ⅱ	3・4後		2							兼1 隔年
	物流概論	2・3前		2							兼1 隔年
	国際物流論	3・4後		2							兼1 隔年
	企業取引法Ⅰ	3・4前		2							兼1 隔年
	企業取引法Ⅱ	3・4後		2							兼1 隔年
	会計学Ⅰ	2・3前		2							兼1
	会計学Ⅱ	2・3後		2							兼1
	会社会計論Ⅰ	3・4前		2							兼1
	会社会計論Ⅱ	3・4後		2							兼1
	監査論Ⅰ	3・4前		2							兼1
	監査論Ⅱ	3・4後		2							兼1
	管理会計論Ⅰ	3・4前		2							兼1
	管理会計論Ⅱ	3・4後		2							兼1
	原価計算論Ⅰ	2・3前		2							兼1
	原価計算論Ⅱ	2・3後		2							兼1
	会計情報システム論	3・4後		2							兼1 隔年
税務会計論	3・4後		2							兼1 隔年	
中級簿記	2・3前		2							兼1	
実践経営分析論Ⅰ	3・4前		2							兼1	
実践経営分析論Ⅱ	3・4後		2							兼1	
上級簿記	3・4前		2							兼1	
地域システム学系	メディア文化論	2・3後		2							兼1 隔年
	異文化間コミュニケーション論	2・3前		2							兼1
	多文化共生論	3・4後		2							兼1
	現代英・米社会論	3・4後		2							兼1 隔年
	英・米文化論	3・4後		2							兼1 隔年
	現代英語論	3・4前		2							兼1 隔年
	社会言語論	2・3前		2							兼1 隔年
	ヨーロッパ文化論	3・4前		2							兼1 隔年
	現代ヨーロッパ社会論	3・4前		2							兼1 隔年
	アジア文化論	3・4後		2							兼1 隔年
	現代アジア社会論	3・4後		2							兼1 隔年
	英語コミュニケーションセミナーⅠ	2・3前		2							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	地域システム学系	英語コミュニケーションセミナーⅡ	2・3後	2							兼1		
		地域文化資源論	2・3前	2							兼1	隔年	
		異文化理解ワークショップ	2・3前	2							兼4	隔年	
		地域構造論Ⅰ	2・3前	2							兼1		
		地域構造論Ⅱ	2・3後	2							兼1		
		地域発展論Ⅰ	3・4前	2							兼1	隔年	
		地域発展論Ⅱ	3・4後	2							兼1	隔年	
		農村発展論Ⅰ	3・4前	2							兼1		
		農村発展論Ⅱ	3・4後	2							兼1		
		農村再生セミナー	3・4前	2							兼1	集中	
		地域と交通	3・4前	2							兼1	隔年	
		地域福祉論	2・3後	2							兼1		
		公的扶助論	3・4前	2							兼1		
		憲法Ⅰ	2・3前	2							兼1		
		憲法Ⅱ	2・3後	2							兼1		
		民法Ⅰ	2・3前	2							兼1		
		民法Ⅱ	2・3後	2							兼1		
		民法Ⅲ	3・4前	2							兼1		
		民法Ⅳ	3・4後	2							兼1		
		労働関係法Ⅰ	3・4前	2							兼1		
		労働関係法Ⅱ	3・4後	2							兼1		
		消費者と法	3・4前	2							兼1	隔年・集中	
		経済法	3・4前	2							兼1	隔年・集中	
		犯罪と法	2・3後	2							兼1	隔年	
		租税法	3・4後	2							兼1		
		経済学系		政治経済学Ⅰ	2・3前	2						兼1	
				政治経済学Ⅱ	2・3後	2						兼1	
初級マクロ経済学	2前後			2							兼1		
中級マクロ経済学	2・3前			4							兼1		
応用ミクロ・マクロ経済学セミナー	3・4前			2							兼1		
現代資本主義論	3・4前			2							兼1	隔年・集中	
計量経済学	3・4前			2			1						
経済学史	2・3前			2				1				隔年	
統計学	1・2前			2			1						
経済統計学	2・3後			2			1					隔年	
経済学国際セミナー	2・3前			2							兼1		
海外キャリア・ディベロップメント・ワークショップ	3・4前			2							兼1	隔年・集中	
国際貿易論	2・3前			2							兼1		
世界経済論	2・3後			2							兼1		
開発経済論	2・3前			2							兼1		
EUの政治経済	3・4前			2							兼1		
グローバル化と政治経済	3・4後			2							兼1		
現代国際関係論	2・3前			2							兼1		
労働経済論Ⅰ	2・3前			2							兼1	隔年	
労働経済論Ⅱ	2・3後			2							兼1	隔年	
西洋経済史	2・3前			2							兼1		
経済史	1・2後			2							兼1	隔年	
日本経済論	3・4前			2							兼1	隔年・集中	
環境の経済学	3・4前			2							兼1	隔年・集中	
経済政策論Ⅰ	2・3前			2							兼1		
経済政策論Ⅱ	2・3後			2							兼1	隔年	
産業組織論	3・4前			2				1					
公共経済学	3・4前	2							兼1	隔年			

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数				専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	自	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目	セミナー「働くということと労働組合」	3・4後		2								兼2
	社会保障論	2・3前		2								兼1 隔年
	日本の社会保障	2・3後		2								兼1 隔年
	財政学Ⅰ	2・3前		2								兼1 隔年
	財政学Ⅱ	2・3後		2								兼1 隔年
	金融論Ⅰ	2・3前		2								兼1
	金融論Ⅱ	3・4後		2								兼1
	国際金融論Ⅰ	2・3前		2								兼1 隔年
	国際金融論Ⅱ	3・4後		2								兼1 隔年
	証券論	2・3前		2								兼1
証券市場論	3・4後		2								兼1	

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- ・ 「配当年度」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
13	385	0	398	13	442	0	455	
				[ ]	[ 57 ]	[ ]	[ 57 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

## (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	初等教育のためのICT活用	2	1・2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため
2	「読むこと」と自己開拓	2	1・2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため
3	手作り絵本の楽しみ	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
4	版画の楽しみ	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
5	中国史学緒論	2	1・2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため
6	中世イタリアの生活史Ⅱ	2	1・2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため
7	東アジア史の諸相	2	1・2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため
8	国際関係入門	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
9	事業創成入門	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
10	現代国際政治と日本	2	2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
11	現代社会の諸問題	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
12	Education of the World in Comparative Perspective	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
13	子どものこころの育ち	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
14	企業会計の基礎	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
15	企業ファイナンス入門	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
16	グローバル経済入門	2	1・2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため
17	経営学の基礎	2	1・2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため
18	経済学で物事をみる	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
19	経済学を学ぶ	2	1・2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため
20	資本市場論	2	1・2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため
21	日本経済入門	2	1・2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため
22	人間・労働と技術の現代史	2	1・2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため
23	経済発展と貧困削減	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
24	社会調査の基礎	2	1・2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため
25	環境と生物	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
26	ゲーム理論と社会	2	1・2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため
27	現代天文学と生命	2	1・2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため
28	栽培学習論	2	1・2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため
29	数学入門	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
30	食品材料概説	2	1・2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため
31	植物細胞工学	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
32	数理の世界	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
33	家族と法	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
34	地域の住まい論	2	1・2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため
35	アルコール関連問題入門	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
36	健康と看護	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
37	現代の福祉政策	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
38	市民参加と現代社会	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
39	東南アジアの社会と教育	2	1・2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため
40	保育学基礎論	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
41	学びと生活の探求	2	1・2 前	一般	選択	隔年開講のため
42	環境の化学入門	2	1・2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため
43	地域と情報	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
44	現代社会と心理学	2	1・2・3・4後	一般	選択	隔年開講のため
45	人体の構造と生理	2	1・2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため
46	高齢者の身体機能と疾病の特徴	2	1・2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	クルマと社会の関わり	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育課程見直しに伴う科目廃止。代替措置は無し。

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講又は廃止とした科目は、全て教養教育科目（自由選択科目）である。  
 未開講科目は、全て隔年開講科目であり、次年度以降の開講により履修が可能である。  
 また、教養教育課程の見直しに伴い廃止となった科目については、廃止となった科目の主題内容に関わる新たな科目を追加し、幅広く多数の科目から選択が可能である。  
 なお、学生に対しては、学部で行うガイダンスと毎年度発行する「教養教育科目ガイドブック」により、当該年度の開講科目等について周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{47}{398} = \boxed{11.8}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
	校舎敷地	151,443 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	151,443 m <sup>2</sup>			
	運動場用地	91,269 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	91,269 m <sup>2</sup>			
	小 計	242,712 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	242,712 m <sup>2</sup>			
	そ の 他	180,272 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	180,272 m <sup>2</sup>			
	合 計	422,984 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	422,984 m <sup>2</sup>			
(2) 校舎	専 用	114,886 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	114,886 m <sup>2</sup>			
	( 114,886 m <sup>2</sup> )	( 0 m <sup>2</sup> )	( 0 m <sup>2</sup> )	( 114,886 m <sup>2</sup> )				
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
	64 室	169 室	362 室	20 室 (補助職員 0 人)	3 室 (補助職員 0 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	経済学部 社会イノベーション学科			9 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本	大学全体での共用分を含む
		[うち外国書]	[うち外国書]	電子ジャーナル				
	冊	種	[うち外国書]	点	点	点		
	経済学部 社会イノベーション学科	777,208 [202,695] (777,208 [202,695])	11,484 [4,208] (11,484 [4,208])	4,235 [4,235] (4,235 [4,235])	3,244 (3,244)	668 (668)	0 ( 0)	
計	777,208 [202,695] (777,208 [202,695])	11,484 [4,208] (11,484 [4,208])	4,235 [4,235] (4,235 [4,235])	3,244 (3,244)	668 (668)	0 ( 0)		
(6) 図書館	面 積		閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数		大学全体	
	7,631 m <sup>2</sup>		940		605,278			
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体	
	5,056 m <sup>2</sup>		弓道場, テニスコート, プール, 陸上競技場 等					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	－千円	－千円	図書購入費	－千円	－千円	－千円
	共同研究費等	－千円	－千円	設備購入費	－千円	－千円	－千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		－千円	－千円	－千円	－千円	－千円	－千円	
学生納付金以外の維持方法の概要		－						

- (注) ・ 設置時の計画を, 申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合, 複数の様式に分ける必要はありません。なお, 「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を, その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は, その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については, 上段に完成年度の予定数値を, 下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては, 変更部分を赤字で見え消し修正するとともに, その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお, 昨年度の報告において赤字で見え消した部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少, 建築計画の遅延)がある場合には, 「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 既設大学等の状況

大学の名称	大分大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
【学部】	年	人	年次人	人		倍			
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	135	—	540	学士（教育）	1.06	平成28年度	大分県大分市大字旦野原700番地	平成28年度より学生募集停止
学校教育課程	4	—	—	—	学士（教育）	—	平成11年度	同上	
情報社会文化課程	4	—	—	—	学士（教養）	—	平成元年度	同上	
人間福祉科学課程	4	—	—	—	学士（教養）	—	平成9年度	同上	
経済学部						1.04			学科配属は2年次に行う 平成29年度入学定員減(△40人) 平成29年度入学定員減(△50人) 平成29年度入学定員増(35人)
経済学科	4	90		360	学士（経済学）		平成6年度	大分県大分市大字旦野原700番地	
経営システム学科	4	80		320	学士（経済学）		平成6年度	同上	
地域システム学科	4	80		320	学士（経済学）		平成6年度	同上	
社会イノベーション学科	4	40		160	学士（経済学）		平成29年度	同上	
各学科共通			3年次 10	20					
医学部									
医学科	6	100	2年次 10	650	学士（医学）	1.00	昭和51年度	大分県由布市挾間町医大ケ丘1丁目1番地	
看護学科	4	60	3年次 6	252	学士（看護学）	1.01	平成6年度	同上	
理工学部									
創生工学科	4	235	3年次 7	954	学士（工学）	1.01	平成29年度	大分県大分市大字旦野原700番地	
共創理工学科	4	150	3年次 3	606	学士（理工学）	1.05	平成29年度	同上	
工学部									
機械・エネルギーシステム工学科	4	—		—	学士（工学）	—	平成9年度	大分県大分市大字旦野原700番地	平成29年度より学生募集停止
電気電子工学科	4	—		—	学士（工学）	—	平成3年度	同上	同上
知能情報システム工学科	4	—		—	学士（工学）	—	平成3年度	同上	同上
応用化学科	4	—		—	学士（工学）	—	平成4年度	同上	同上
福祉環境工学科	4	—		—	学士（工学）	—	平成9年度	同上	同上
各学科共通			3年次 —	—					
福祉健康科学部									
福祉健康科学科	4	100	—	400	学士（福祉健康科学）	1.04	平成28年度	大分県大分市大字旦野原700番地	
【大学院】									
教育学研究科									
（修士課程）									
学校教育専攻	2	21	—	42	修士（教育学）	0.92	平成4年度	大分県大分市大字旦野原700番地	平成28年度より学生募集停止
教科教育専攻	2	—	—	—	修士（教育学）	—	平成4年度	同上	
（専門職学位課程）									
教職開発専攻	2	10	—	20	教職修士（専門職）	0.95	平成28年度	同上	



大学の名称	大分大学							備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地
経済学研究科 (博士前期課程)								
経済社会政策専攻	2	8	—	16	修士(経済学)	0.74	平成11年度	大分県大分市大字旦野原700番地
地域経営政策専攻	2	12	—	24	修士(経営学)	0.45	平成11年度	同上
(博士後期課程)								
地域経営専攻	3	3	—	9	博士(経済学)	1.11	平成19年度	同上
医学系研究科 (修士課程)								
医科学専攻	2	15	—	30	修士(医科学)	0.66	平成15年度	大分県由布市挾間町医大ケ丘1丁目1番地
看護学専攻	2	10	—	20	修士(看護学)	0.70	平成10年度	同上
(博士課程)								
医学専攻	4	30	—	120	博士(医学)	0.77	平成20年度	同上
工学研究科 (博士前期課程)								
工学専攻	2	135	—	270	修士(工学)	1.10	平成28年度	大分県大分市大字旦野原700番地
機械・エネルギーシステム工学専攻	2	—	—	—	修士(工学)	—	平成17年度	同上
電気電子工学専攻	2	—	—	—	修士(工学)	—	平成7年度	同上
知能情報システム工学専攻	2	—	—	—	修士(工学)	—	平成7年度	同上
応用化学専攻	2	—	—	—	修士(工学)	—	平成7年度	同上
建設工学専攻	2	—	—	—	修士(工学)	—	平成7年度	同上
福祉環境工学専攻	2	—	—	—	修士(工学)	—	平成13年度	同上
(博士後期課程)								
工学専攻	3	8	—	24	博士(工学)	0.87	平成28年度	大分県大分市大字旦野原700番地
物質生産工学専攻	3	—	—	—	博士(工学)	—	平成7年度	同上
環境工学専攻	3	—	—	—	博士(工学)	—	平成7年度	同上
福祉社会科学研究科 (修士課程)								
福祉社会科学専攻	2	12	—	24	修士(福祉社会学)	0.74	平成14年度	大分県大分市大字旦野原700番地

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(A C対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
 ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
  - ・A C対象学部等についても必ず記入してください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 社会イノベーション学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	河野 憲嗣	平成29年4月	事業創成入門【隔年】 ソーシャルイノベーション創出実践ワークショップ イノベーション・マネジメント入門 ※ サービス現場のフィールドワーク 研究開発マネジメント論Ⅰ アントレプレナーシップ入門 ※ 大分のものづくりと地域づくり ※ 研究開発マネジメント論Ⅱ 企業論 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業論文						
専	教授	下田 憲雄	平成29年4月	ゲーム理論と社会【隔年】 ソーシャルイノベーション創出実践ワークショップ イノベーション・マネジメント入門 ※ 中級セミナーⅠ サービス現場のフィールドワーク イノベーションの経済学 ※ ゲーム理論 進化経済学Ⅰ 進化経済学Ⅱ 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業論文 計量経済学						
専	教授	西村 善博	平成29年4月	経済統計を読む【隔年】 ソーシャルイノベーション創出実践ワークショップ イノベーション・マネジメント入門 ※ サービス現場のフィールドワーク 社会調査法 経済数学 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業論文 統計学 経済統計学【隔年】						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	松隈 久昭	平成29年4月	消費者と企業【隔年】 ソーシャルイノベーション創出実践ワークショップ イノベーション・マネジメント入門 ※ サービス現場のフィールドワーク アントレプレナーシップ入門 ※ 市場開発論 ブランド論 流通論 マーケティング論 地域と商業 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業論文						
専	教授	渡邊 博子	平成29年4月	ユニバーサルデザインと人にやさしい社会【隔年】 ソーシャルイノベーション創出実践ワークショップ イノベーション・マネジメント入門 ※ サービス現場のフィールドワーク ベンチャー起業論 アントレプレナーシップ入門 ※ 大分のものづくりと地域づくり ※ ベンチャー実践論 経営史 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業論文						
専	准教授	金子 創	平成29年4月	社会科学方法論入門【隔年】 ソーシャルイノベーション創出実践ワークショップ イノベーション・マネジメント入門 ※ 中級セミナーⅠ サービス現場のフィールドワーク イノベーションの経済学 ※ イノベーション学説史 制度の経済学Ⅰ 制度の経済学Ⅱ 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業論文 経済学史【隔年】						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	川崎 晃央	平成29年4月	経済学で物事をみる【隔年】 ソーシャルイノベーション創出実践ワークショップ イノベーション・マネジメント入門 ※ サービス現場のフィールドワーク イノベーションの経済学 ※ R&Dの経済学 都市イノベーション論 組織と情報の経済学 商取引の経済学 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業論文 産業組織論						
専	准教授	豊島 慎一郎	平成29年4月	市民参加と現代社会【隔年】 ソーシャルイノベーション創出実践ワークショップ イノベーション・マネジメント入門 ※ サービス現場のフィールドワーク イノベーション社会論 現代社会分析論 ソーシャルイノベーション論 情報社会論 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業論文						
専	准教授	仲本 大輔	平成29年4月	経営学の基礎【隔年】 ソーシャルイノベーション創出実践ワークショップ イノベーション・マネジメント入門 ※ サービス現場のフィールドワーク 製品開発論 アントレプレナーシップ入門 ※ イノベーション戦略論 経営戦略論 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ 卒業論文						
兼任	教授	秋田 昌憲	平成29年4月	情報セキュリティ基礎						
兼任	教授	朝井 政治	平成29年4月	高齢者の身体機能と疾病の特徴【隔年】 ※	兼任	教授	朝井 政治	平成29年4月	高齢者の身体機能と疾病の特徴【隔年】 ※ 生活習慣病とその予防	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
兼任	教授	穴井 孝信	平成29年4月	国際健康コンシェルジュ養成講座 ※						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	阿部 誠	平成29年4月	基礎セミナー 経済学入門 ※ 中級セミナー I 労働経済論 I【隔年】 労働経済論 II【隔年】 社会保障論【隔年】 日本の社会保障【隔年】						
兼担	教授	池内 宣夫	平成29年4月	応用ドイツ語 II 基礎ドイツ語 I 基礎ドイツ語 II						
兼担	教授	石井 まこと	平成29年4月	導入セミナー 地域における仕事と社会【隔年】 経済学入門 ※ 労使関係論 社会政策 外国書購読 セミナー「働くということと労働組合」						
兼担	教授	石川 雄一	平成29年4月	環境の化学入門【隔年】 ※	兼担	教授	石川 雄一	平成29年4月	環境の化学 環境の化学入門【隔年】※	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
兼担	教授	市原 宏一	平成29年4月	導入セミナー プロジェクト型学習入門 I～インターンシップセミナーB～ プロジェクト型学習入門 II～インターンシップセミナーB～ 大分の水 I 大分の水 II 基礎セミナー 経済学入門 ※ 外国書購読 国際ボランティア・ワークショップ IBP7 <sup>®</sup> レベリションセミナー 西洋経済史 経済史【隔年】						
兼担	教授	市原 靖士	平成29年4月	木材加工の技術【隔年】 初等教育のためのICT活用【隔年】 ものづくり入門【隔年】 初等教育のためのものづくり【隔年】 栽培学習論【隔年】 自然災害と防災の科学 ※						
兼担	教授	伊藤 隆雄	平成29年4月	導入セミナー 行政法 租税法						
兼担	教授	井上 亮	平成29年4月	健康と看護【隔年】						
兼担	教授	鶴崎 清貴	平成29年4月	導入セミナー 企業ファイナンス入門【隔年】 経営学入門 ※ 金融イノベーション論 企業ファイナンス論 実践経営分析論 I 実践経営分析論 II						
兼担	教授	氏家 誠司	平成29年4月	くらしの化学 ※						
兼担	教授	大賀 恭	平成29年4月	環境の化学入門【隔年】 ※	兼担	教授	大賀 恭	平成29年4月	原子と分子 環境の化学 物質の状態と変化 環境の化学入門【隔年】※	教育内容の充実のため、科目を追加(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	大崎 美泉	平成29年4月	企業会計の基礎【隔年】 中級セミナーⅠ 管理会計論Ⅰ 管理会計論Ⅱ 会計情報システム論【隔年】						
兼担	教授	大杉 至	平成29年4月	現代社会の諸問題【隔年】						
兼担	教授	大鶴 徹	平成29年4月	建築環境計画 ※						
兼担	教授	小笠原 悟	平成29年4月	金融とわたしたちの生活【隔年】 基礎セミナー 経済学入門 ※ 中級セミナーⅠ 海外フィールドワーク【隔年】 国際学生フォーラム【隔年】 海外キャリア・ディベロップメント・ワークショップ【隔年】 金融論Ⅰ 金融論Ⅱ 国際金融論Ⅰ【隔年】 国際金融論Ⅱ【隔年】						
兼担	教授	甲斐 徳久	平成29年4月	化学史 くらしの化学 ※						
兼担	教授	片岡 晶志	平成29年4月	高齢者の身体機能と疾病の特徴【隔年】 ※	兼担	教授	片岡 晶志	平成29年4月	高齢者の身体機能と疾病の特徴【隔年】 ※ 運動器疾患と治療・予防	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
兼担	教授	河上 敬介	平成29年4月	人体の構造と生理【隔年】 ※						
兼担	教授	菊池 健児	平成29年4月	建築構造工学 ※						
兼担	教授	城戸 照子	平成29年4月	中世イタリアの生活史Ⅰ【隔年】 中世イタリアの生活史Ⅱ【隔年】 基礎セミナー 地域学入門 ※ 中級セミナーⅠ 地域分析論Ⅰ 地域分析論Ⅱ						
兼担	教授	衣笠 一茂	平成29年4月	社会福祉と自立思想						
兼担	教授	金 珍奎	平成29年4月	資本市場論【隔年】 基礎セミナー 中級セミナーⅠ 証券論 証券市場論						
兼担	教授	工藤 孝人	平成29年4月	エレクトロニクスの世界Ⅰ ※						
兼担	教授	工藤 欣邦	平成29年4月	国際健康コンシェルジュ養成講座 ※						
兼担	教授	久間 清喜	平成29年4月	版画の楽しみ【隔年】						
兼担	教授	栗栖 由美子	平成29年4月	バロック音楽の世界【隔年】						
兼担	教授	黒川 勲	平成29年4月	西洋思想の源流【隔年】						
兼担	教授	家本 宣幸	平成29年4月	幾何学【隔年】						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	高山 英男	平成29年4月	導入セミナー 国際関係入門【隔年】 経済学入門 ※ 中級セミナーI 現代国際関係史 現代国際関係論 セミナー「働くということと労働組合」						
兼担	教授	古賀 正文	平成29年4月	エレクトロニクスの世界I ※						
兼担	教授	古城 和敬	平成29年4月	現代社会と心理学【隔年】 ※						
兼担	教授	兒玉 雅明	平成29年4月	高齢者の身体機能と疾病の特徴【隔年】 ※	兼担	教授	兒玉 雅明	平成29年4月	高齢者の身体機能と疾病の特徴【隔年】 ※ 生活習慣病とその予防	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
兼担	教授	古家 賢一	平成29年4月	コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※						
兼担	教授	財津 庸子	平成29年4月	南アジアの生活文化を知ろう【隔年】						
兼担	教授	佐々木 博康	平成29年4月	応用ドイツ語I 基礎ドイツ語I 基礎ドイツ語II						
兼担	教授	芝原 雅彦	平成29年4月	身近な化学【隔年】						
兼担	教授	末谷 大道	平成29年4月	物理学への招待【隔年】 ※						
兼担	教授	鈴木 義弘	平成29年4月	建築環境計画 ※						
兼担	教授	高見 利也	平成29年4月	コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※	兼担	教授	高見 利也	平成29年4月	コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※ 情報システム概論 ※	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
兼担	教授	高見 博之	平成29年4月	導入セミナー 経済学を学ぶ【隔年】 経済学入門 ※ 大分銀行寄附講義 地域と経済 ※ 初級マクロ経済学 経済政策論I 経済政策論II【隔年】 公共経済学【隔年】						
兼担	教授	武内(山本) 珠美	平成29年4月	現代社会と心理学【隔年】 ※						
兼担	教授	田中 修二	平成29年4月	大分美術史概論【隔年】						
兼担	教授	田中 星治	平成29年4月	器楽の楽しみ【隔年】						
兼担	教授	田中 康彦	平成29年4月	数理の世界【隔年】 情報セキュリティ基礎						
兼担	教授	田畑 千秋	平成29年4月	古典文学講読【隔年】						
兼担	教授	デイ・スティーブン	平成29年4月	基礎セミナー EUの政治経済 グローバル化と政治経済	専	教授	デイ・スティーブン	平成29年4月	地域ガバナンスとグローバルガバナンスを考える 基礎セミナー EUの政治経済 グローバル化と政治経済	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
兼担	教授	徳丸 治	平成29年4月	人体の構造と生理【隔年】 ※						
兼担	教授	富畑 賢司	平成29年4月	知的財産入門 イノベーション科学技術論 知的財産論						
兼担	教授	土居 晴洋	平成29年4月	自然災害と防災の科学 ※						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	中島 誠	平成29年4月	コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※						
兼担	教授	仲野 誠	平成29年4月	現代天文学と生命【隔年】						
兼担	教授	長屋 智之	平成29年4月	物理学への招待【隔年】 ※						
兼担	教授	鍋島 隆	平成29年4月	エレクトロニクスの世界Ⅱ ※						
兼担	教授	南里 敬三	平成29年4月	ソーシャルネットワークと大分からの発信Ⅰ ソーシャルネットワークと大分からの発信Ⅱ	兼担	教授	南里 敬三	平成29年4月	ソーシャルネットワークと大分からの発信Ⅰ ソーシャルネットワークと大分からの発信Ⅱ 狂言で大分を学ぶ 海外短期語学研修(フィリピン・アテネオマニラ大学)	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
兼担	教授	濱本 誠	平成29年4月	エネルギー科学 ※						
兼担	教授	平田 利文	平成29年4月	東南アジアの社会と教育【隔年】						
兼担	教授	福田 亮治	平成29年4月	ファジィの数理【隔年】	兼担	教授	福田 亮治	平成29年4月	ファジィの数理【隔年】 応用解析Ⅱ	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
兼担	教授	藤井 弘也	平成29年4月	身近な物理学【隔年】 地域と情報【隔年】						
兼担	教授	藤原 耕作	平成29年4月	国文学作品研究【隔年】						
兼担	教授	藤原 直樹	平成29年4月	人間・労働と技術の現代史【隔年】 基礎セミナー 経営学入門 ※ 中級セミナーⅠ 基礎経営論Ⅰ 基礎経営論Ⅱ						
兼担	教授	前田 寛	平成29年4月	スポーツと生活 生涯スポーツⅡ 生涯スポーツⅢ						
兼担	教授	牧野 治敏	平成29年4月	人類の知的遺産と向き合う 生命観の変遷 カラダの見方・考え方 自然体験活動の理論と実践	兼担	教授	牧野 治敏	平成29年4月	人類の知的遺産と向き合う 生命観の変遷 カラダの見方・考え方 自然体験活動の理論と実践 大分の人と学問	教育内容の充実のため、担当教員を追加(29)
兼担	教授	益子 洋治	平成29年4月	エレクトロニクスの世界Ⅰ ※						
兼担	教授	松浦 恵子	平成29年4月	男女共同参画入門						
兼担	教授	松尾 孝美	平成29年4月	情報セキュリティ基礎						
兼担	教授	松田 聡	平成29年4月	パロック音楽の世界【隔年】						
兼担	教授	松本 正	平成29年4月	器楽の楽しみ【隔年】						
兼担	教授	真鍋 正規	平成29年4月	建築環境計画 ※						
兼担	教授	御手洗 靖	平成29年4月	英語ゼミナールE:英語運用力養成訓練Ⅰ 英語ゼミナールF:英語運用力養成訓練Ⅱ						
兼担	教授	宮下 清	平成29年4月	導入セミナー 日本のマネジメント【隔年】 中級セミナーⅠ 経営学Ⅰ 経営学Ⅱ 国際経営論【隔年】						



設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	宮町 良広	平成29年4月	導入セミナー カタリバでキャリアを拓く 地域学入門 ※ 地域構造論Ⅰ 地域構造論Ⅱ 地域発展論Ⅰ【隔年】 地域発展論Ⅱ【隔年】						
兼担	教授	望月 聡	平成29年4月	職業とキャリア開発 分大キャンパスライフ入門 食品材料概説【隔年】 大分の人と学問						
兼担	教授	本谷 るり	平成29年4月	導入セミナー 会社組織のしくみ【隔年】 基礎セミナー 経営学入門 ※ 組織革新論 経営組織論						
兼担	教授	山田 英巳	平成29年4月	地球環境とエネルギー入門 ※						
兼担	教授	渡邊 亘	平成29年4月	現代社会と心理学【隔年】 ※						
兼担	准教授	青野 篤	平成29年4月	導入セミナー 日本国憲法 法学入門 ※ 中級セミナーⅠ 憲法Ⅰ 憲法Ⅱ						
兼担	准教授	青柳 かおり	平成29年4月	イギリス近代史【隔年】						
兼担	准教授	秋山 智恵子	平成29年4月	基礎セミナー 法学入門 ※ 中級セミナーⅠ 民法Ⅱ 民法Ⅲ						
兼担	准教授	浅海 靖恵	平成29年4月	高齢者の身体機能と疾病の特徴【隔年】 ※						
兼担	准教授	甘利 弘樹	平成29年4月	医学史のプロムナード【隔年】 中国史学緒論【隔年】 東アジア史の諸相【隔年】						
兼担	准教授	井川 純一	平成29年4月	導入セミナー 産業・組織心理学Ⅰ 産業・組織心理学Ⅱ						
兼担	准教授	池内 秀隆	平成29年4月	福祉テクノロジー入門						
兼担	准教授	泉 好弘	平成29年4月	植物細胞工学【隔年】						
兼担	准教授	岩本 光生	平成29年4月	地球環境とエネルギー入門 ※						
兼担	准教授	宇野 真人	平成29年4月	導入セミナー 企業の価格戦略と消費者の行動【隔年】 基礎セミナー 経済学入門 ※ 中級マクロ経済学 応用ミクロ・マクロ経済学セミナー						
兼担	准教授	大井 尚司	平成29年4月	交通からみた地域社会【隔年】 基礎セミナー 中級セミナーⅠ 交通論Ⅰ【隔年】 交通論Ⅱ【隔年】 物流概論【隔年】 国際物流論【隔年】 地域と交通【隔年】						
兼担	准教授	大隈 ひとみ	平成29年4月	数学入門【隔年】						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	准教授	大下 晴美	平成29年4月	国際健康コンシェルジュ養成講座※	兼担	准教授	大下 晴美	平成29年4月	男女共同参画入門 国際健康コンシェルジュ養成講座※	教育内容の充実のため、担当教員を追加(29)
兼担	准教授	大竹 哲史	平成29年4月	コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※	兼担	准教授	大竹 哲史	平成29年4月	コンピュータ科学入門※ 情報科学の世界 ※ 情報システム概論 ※	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
兼担	准教授	大谷 俊浩	平成29年4月	建築構造工学 ※						
兼担	准教授	大野 歩	平成29年4月	保育学基礎論【隔年】						
兼担	准教授	大野 貴雄	平成29年4月	微分法と数学【隔年】						
兼担	准教授	大呂 興平	平成29年4月	導入セミナー 食と農の地理学【隔年】 地域学入門 ※ 経済地理学Ⅰ 経済地理学Ⅱ						
兼担	准教授	岡内 優明	平成29年4月	スポーツと生活 生涯スポーツⅠ 生涯スポーツⅣ						
兼担	准教授	岡田 正彦	平成29年4月	生涯学習論入門 大学開放論—社会人の学びと大学生の学び— 学習ボランティア入門 中小企業の魅力の発見と発信～インターンシップセミナー～ プロジェクト型学習入門Ⅰ～インターンシップセミナーB～ プロジェクト型学習入門Ⅱ～インターンシップセミナーB～						
兼担	准教授	小野 慎一郎	平成29年4月	導入セミナー 基礎セミナー 会計学入門 ※ アドバンストセミナー 会計学Ⅰ 会計学Ⅱ	兼担	准教授	小野 慎一郎	平成29年4月	導入セミナー 簿記の基礎 基礎セミナー 会計学入門 ※ アドバンストセミナー 会計学Ⅰ 会計学Ⅱ	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
兼担	准教授	小野 宏	平成29年4月	導入セミナー 経済学入門 ※ 初級ミクロ経済学 中級セミナーⅠ						
兼担	准教授	川田 菜穂子	平成29年4月	自然災害と防災の科学 ※ 地域の住まい論【隔年】						
兼担	准教授	垣田 裕介	平成29年4月	現代の福祉政策【隔年】 地域福祉論 公的扶助論						
兼担	准教授	加藤 典生	平成29年4月	基礎セミナー 中級セミナーⅠ 原価計算論Ⅰ 原価計算論Ⅱ	専	准教授	加藤 典生	平成29年4月	企業経営と会計 基礎セミナー 中級セミナーⅠ 原価計算論Ⅰ 原価計算論Ⅱ	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
兼担	准教授	木村 雄一	平成29年4月	導入セミナー 経済発展と貧困削減【隔年】 経済学入門 ※ アジア経済発展論 海外フィールドワーク【隔年】 国際学生フォーラム【隔年】 IBPプレゼンテーションセミナー 開発経済論						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	准教授	久木元 美琴	平成29年4月	子育て支援の地理学【隔年】 基礎セミナー 地域学入門 ※ 地域経営論Ⅰ 地域経営論Ⅱ						
兼担	准教授	久保田 亮	平成29年4月	文化人類学【隔年】 基礎英語Ⅱ 総合英語Ⅲ 異文化間コミュニケーション論 多文化共生論 地域文化資源論【隔年】	兼担	准教授	久保田 亮	平成29年4月	文化人類学【隔年】 基礎英語Ⅱ 総合英語Ⅲ 地域学入門 ※ 異文化間コミュニケーション論 多文化共生論 地域文化資源論【隔年】	教育内容の充実のため、担当教員を追加(29)
兼担	准教授	高坂 拓司	平成29年4月	エネルギー科学 ※						
兼担	准教授	小山 拓志	平成29年4月	地生態学【隔年】 自然災害と防災の科学 ※						
兼担	准教授	後藤 雄治	平成29年4月	エネルギー科学※						
兼担	准教授	小林 祐司	平成29年4月	情報セキュリティ基礎 自然災害と防災の科学 ※ 建築環境計画 ※						
兼担	准教授	坂井(下條) 美恵子	平成29年4月	海外短期語学研修(台湾・東海大学Ⅰ) 海外短期語学研修(台湾・東海大学Ⅱ) 海外短期語学研修(中国・江漢大学) 海外短期語学研修(ドイツ・ライプツィヒ大学) トビタテ留学準備英語 日本語学Ⅰ	兼担	准教授	坂井(下條) 美恵子	平成29年4月	海外短期語学研修(台湾・東海大学Ⅰ) 海外短期語学研修(台湾・東海大学Ⅱ) 海外短期語学研修(中国・江漢大学) 海外短期語学研修(ドイツ・ライプツィヒ大学) トビタテ留学準備英語 日本語学Ⅰ ミニトビタテ海外研修	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
兼担	准教授	佐々木 朱美	平成29年4月	英語ゼミナールD						
兼担	准教授	佐藤 輝被	平成29年4月	エレクトロニクスの世界Ⅱ ※						
兼担	准教授	柴田 茂紀	平成29年4月	グローバル経済入門【隔年】 経済学入門 ※ 中級セミナーⅠ 国際学生フォーラム【隔年】 経済学国際セミナー 国際貿易論 世界経済論						
兼担	准教授	鄭 敬娥	平成29年4月	現代国際政治と日本【隔年】						
兼担	准教授	鈴木 篤	平成29年4月	Education of the World in Comparative Perspective【隔年】						
兼担	准教授	鈴木 雄清	平成29年4月	大分の地域資源 学習意欲の心理学 インストラクショナルデザイン入門 創造的思考法	兼担	准教授	鈴木 雄清	平成29年4月	大分の地域資源 学習意欲の心理学 インストラクショナルデザイン入門 創造的思考法 大分の人と学問	教育内容の充実のため、担当教員を追加(29)
兼担	准教授	園井 千音	平成29年4月	英語ゼミナールC						
兼担	准教授	高島 拓哉	平成29年4月	地域社会へのまなざし【隔年】 基礎セミナー 地域学入門 ※ 中級セミナーⅠ 都市経営論Ⅰ 都市経営論Ⅱ						
兼担	准教授	田中 圭	平成29年4月	建築構造工学 ※						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	准教授	田中 洋	平成29年4月	子どものこころの育ち【隔年】						
兼担	准教授	都甲 由紀子	平成29年4月	南アジアの生活文化を知ろう【隔年】						
兼担	准教授	富来 礼次	平成29年4月	建築環境計画 ※						
兼担	准教授	中川 裕之	平成29年4月	数学と文化【隔年】						
兼担	准教授	中原 久志	平成29年4月	木材加工の技術【隔年】 初等教育のためのICT活用【隔年】 初等教育のためのものづくり【隔年】 栽培学習論【隔年】	兼担	准教授	中原 久志	平成29年4月	木材加工の技術【隔年】 初等教育のためのICT活用【隔年】 ものづくり入門【隔年】 初等教育のためのものづくり【隔年】 栽培学習論【隔年】	教育内容の充実のため、担当教員を追加(29)
兼担	准教授	永田 誠	平成29年4月	学びと生活の探求【隔年】						
兼担	准教授	永野 昌博	平成29年4月	環境と生物【隔年】						
兼担	准教授	中村 美保	平成29年4月	基礎セミナー 中級セミナーⅠ 社会会計論Ⅰ 社会会計論Ⅱ	専	准教授	中村 美保	平成29年4月	会計と社会 基礎セミナー 中級セミナーⅠ 社会会計論Ⅰ 社会会計論Ⅱ	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
兼担	准教授	西垣 肇	平成29年4月	海流とその研究【隔年】						
兼担	准教授	橋本 美枝子	平成29年4月	アルコール関連問題入門【隔年】						
兼担	准教授	長谷川 祐介	平成29年4月	社会調査の基礎【隔年】						
兼担	准教授	花坂 歩	平成29年4月	「読むこと」と自己開拓【隔年】						
兼担	准教授	平田 誠	平成29年4月	情報セキュリティ基礎						
兼担	准教授	廣瀬 剛	平成29年4月	手作り絵本の楽しみ【隔年】						
兼担	准教授	藤井 康子	平成29年4月	水彩画の魅力【隔年】						
兼担	准教授	藤村 賢訓	平成29年4月	家族と法【隔年】 基礎セミナー 中級セミナーⅠ 民法Ⅰ 民法Ⅳ	兼担	准教授	藤村 賢訓	平成29年4月	導入セミナー 家族と法【隔年】 基礎セミナー 中級セミナーⅠ 民法Ⅰ 民法Ⅳ	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
兼担	准教授	包 聯群	平成29年4月	国際健康コンシェルジュ養成講座※ 応用中国語Ⅰ 応用中国語Ⅱ 基礎セミナー 基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ アジア文化論【隔年】 現代アジア社会論【隔年】 異文化理解ワークショップ【隔年】						
兼担	准教授	ホワイト・クリストファー・ミル	平成29年4月	TOEFL英語Ⅰ TOEFL英語Ⅱ 留学準備集中英語 総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ ビジネス英語A ビジネス英語B						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	准教授	牧 真理子	平成29年4月	導入セミナー 会社法入門【隔年】 企業組織法Ⅰ【隔年】 企業組織法Ⅱ【隔年】 企業取引法Ⅰ【隔年】 企業取引法Ⅱ【隔年】						
兼担	准教授	松岡 輝美	平成29年4月	導入セミナー 情報リテラシーⅡ 経営学入門 ※ ビジネスモデル論 アドバンストセミナー 経営情報論Ⅰ 経営情報論Ⅱ	専	准教授	松岡 輝美	平成29年4月	導入セミナー 革新的企業経営 情報リテラシーⅡ 経営学入門 ※ ビジネスモデル論 アドバンストセミナー 経営情報論Ⅰ 経営情報論Ⅱ	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
兼担	准教授	溝口 剛	平成29年4月	現代社会と心理学【隔年】 ※						
兼担	准教授	村山 悠	平成29年4月	日本経済入門【隔年】 基礎セミナー 経済学入門 ※ 中級セミナーⅠ 中級ミクロ経済学						
兼担	准教授	八木 直樹	平成29年4月	前近代日本の国家と社会【隔年】 共生社会論						
兼担	准教授	安田 俊介	平成29年4月	基礎フランス語Ⅰ 基礎フランス語Ⅱ 中級セミナーⅠ ヨーロッパ文化論【隔年】 現代ヨーロッパ社会論【隔年】 異文化理解ワークショップ【隔年】	兼担	准教授	安田 俊介	平成29年4月	応用フランス語Ⅰ 応用フランス語Ⅱ 基礎フランス語Ⅰ 基礎フランス語Ⅱ 中級セミナーⅠ ヨーロッパ文化論【隔年】 現代ヨーロッパ社会論【隔年】 異文化理解ワークショップ【隔年】	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
兼担	准教授	山浦 陽一	平成29年4月	世界・日本・大分の農業経済論【隔年】 基礎セミナー 地域学入門 ※ 中級セミナーⅠ 農村発展論Ⅰ 農村発展論Ⅱ 農村再生セミナー						
兼担	准教授	矢野 英子	平成29年4月	英語ゼミナールA 総合英語Ⅱ 基礎英語Ⅰ 総合英語Ⅲ 現代英語論【隔年】 社会言語論【隔年】 異文化理解ワークショップ【隔年】						
兼担	准教授	吉崎 弘一	平成29年4月	情報処理入門						
兼担	講師	池永 恵美	平成29年4月	現代社会と心理学【隔年】 ※						
兼担	講師	岩野 卓	平成29年4月	現代社会と心理学【隔年】 ※						
兼担	講師	越智 学	平成29年4月	導入セミナー 会計学入門 ※ 初級簿記 監査論Ⅰ 監査論Ⅱ						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	金森 由美	平成29年4月	大分事情 海外短期語学研修(韓国・ソウル女子大学Ⅰ) 海外短期語学研修(韓国・ソウル女子大学Ⅱ) 海外短期語学研修(韓国・培材大学) 海外短期語学研修(韓国・釜山大学) 日本語文法分析 表現技術(口頭発表)	兼任	講師	金森 由美	平成29年4月	大分事情 海外短期語学研修(韓国・ソウル女子大学Ⅰ) 海外短期語学研修(韓国・ソウル女子大学Ⅱ) 海外短期語学研修(韓国・培材大学) 海外短期語学研修(韓国・釜山大学) 日本語文法分析 表現技術 狂言で大分を学ぶ	科目名の見直し 教育内容の充実のため、科目を追加(29)
兼任	講師	行天 啓二	平成29年4月	コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※	兼任	講師	行天 啓二	平成29年4月	コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※ 情報システム概論 ※	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
兼任	講師	工藤 修一	平成29年4月	福祉専門職の来し方【隔年】						
兼任	講師	小山 敬晴	平成29年4月	導入セミナー 労働関係法Ⅰ 労働関係法Ⅱ						
兼任	講師	近藤 隆司	平成29年4月	物理学への招待【隔年】 ※ 情報セキュリティ基礎						
兼任	講師	紀 瑞成	平成29年4月	人体の構造と生理【隔年】 ※						
兼任	講師	林 勇貴	平成29年4月	導入セミナー 地方財政論 財政学Ⅰ【隔年】 財政学Ⅱ【隔年】						
兼任	講師	原 恭彦	平成29年4月	コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※						
兼任	講師	ハラン トーマス ジェイムズ	平成29年4月	英語ゼミナールB						
兼任	講師	廣野 俊輔	平成29年4月	障がい者福祉入門【隔年】						
兼任	助教	池部 実	平成29年4月	情報セキュリティ基礎						
兼任	助教	賀川 経夫	平成29年4月	コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※						
兼任	助教	佐藤 慶三	平成29年4月	コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※						
兼任	助教	田中 健一朗	平成29年4月	高齢者の身体機能と疾病の特徴【隔年】 ※						
兼任	助教	姫野 由香	平成29年4月	建築環境計画 ※						
兼任	講師	青山 智幸	平成29年4月	大分のもづくりと地域づくり ※						
兼任	講師	阿部 史乃	平成29年4月	情報リテラシーⅠ						
兼任	講師	阿部 博光	平成29年4月	メディア文化論【隔年】						
兼任	講師	荒井 弘毅	平成29年4月	経済法【隔年】						
兼任	講師	荒川 聡	平成29年4月	連合大分寄附講義 働くということと労働組合 ※						
兼任	講師	安東 秀典	平成29年4月	日本税理士会連合寄附講義 租税の基礎と税理士の役割 ※						
兼任	講師	池上 浩一	平成29年4月	野村証券寄附講義 資本市場の役割と証券投資 ※						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	石川 公一	平成29年4月	地方行政論 四極会寄附講義 会社研究 ※						
兼任	講師	石本 健二	平成29年4月	連合大分寄附講義 働くということと労働組合 ※						
兼任	講師	泉 博二	平成29年4月	四極会寄附講義 会社研究 ※						
兼任	講師	泉 比呂志	平成29年4月	日本税理士会連合寄附講義 租税の基礎と税理士の役割 ※						
兼任	講師	井田 雅貴	平成29年4月	消費者と法【隔年】						
兼任	講師	伊藤 隆啓	平成29年4月	日本税理士会連合寄附講義 租税の基礎と税理士の役割 ※						
兼任	講師	井上 幸治	平成29年4月	日本税理士会連合寄附講義 租税の基礎と税理士の役割 ※						
兼任	講師	井上 武	平成29年4月	四極会寄附講義 会社研究 ※						
兼任	講師	宇津木 基	平成29年4月	大分県弁護士会連携講義 法律の基礎と実務 ※						
兼任	講師	江隈 孝徳	平成29年4月	連合大分寄附講義 働くということと労働組合 ※						
兼任	講師	衛藤 卓也	平成29年4月	四極会寄附講義 会社研究 ※						
兼任	講師	エバンズ・グリニス	平成29年4月	英会話						
兼任	講師	黄 晒峻	平成29年4月	基礎ハンブル I 基礎ハンブル II						
兼任	講師	大久保 利一	平成29年4月	電気の世界 II						
兼任	講師	大久保 渡	平成29年4月	日本文化論						
兼任	講師	大塚 伸宏	平成29年4月	連合大分寄附講義 働くということと労働組合 ※						
兼任	講師	岡 茂八郎	平成29年4月	電気の世界 I						
兼任	講師	小笠原 清美	平成29年4月	連合大分寄附講義 働くということと労働組合 ※						
兼任	講師	甲斐 幸丈	平成29年4月	日本税理士会連合寄附講義 租税の基礎と税理士の役割 ※						
兼任	講師	海氣 義弘	平成29年4月	日本税理士会連合寄附講義 租税の基礎と税理士の役割 ※						
兼任	講師	於久 佳史	平成29年4月	四極会寄附講義 会社研究 ※						
兼任	講師	梶原 康弘	平成29年4月	日本税理士会連合寄附講義 租税の基礎と税理士の役割 ※						
兼任	講師	片桐 直英	平成29年4月	連合大分寄附講義 働くということと労働組合 ※						
兼任	講師	勝又 一俊	平成29年4月	四極会寄附講義 会社研究 ※						
兼任	講師	川上 健一	平成29年4月	野村証券寄附講義 資本市場の役割と証券投資 ※						
兼任	講師	川野 仁	平成29年4月	連合大分寄附講義 働くということと労働組合 ※						
兼任	講師	河野 光雄	平成29年4月	大分銀行寄附講義 地域と経済 ※						
兼任	講師	菊口 邦弘	平成29年4月	四極会寄附講義 会社研究 ※						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	衣笠 哲矢	平成29年4月	野村証券寄附講義 資本市場の役割と証券投資 ※						
兼任	講師	木下 和久	平成29年4月	機械と文明 機械の世界						
兼任	講師	草野 朋子	平成29年4月	日本税理士会連合寄附講義 租税の基礎と税理士の役割 ※						
兼任	講師	沓掛 正幸	平成29年4月	大分銀行寄附講義 地域と経済 ※						
兼任	講師	巨瀬 慧人	平成29年4月	大分県弁護士会連携講義 法律の基礎と実務 ※						
兼任	講師	雲 和子	平成29年4月	英語ゼミナールG サンディエゴ州立大学英語研修 梨花女子大学韓国語研修 総合英語Ⅰ 総合英語Ⅲ 現代英・米社会論【隔年】 英・米文化論【隔年】 異文化理解ワークショップ【隔年】						
兼任	講師	蔵本 禎彦	平成29年4月	野村証券寄附講義 資本市場の役割と証券投資 ※						
兼任	講師	栗田 圭	平成29年4月	大分県弁護士会連携講義 法律の基礎と実務 ※						
兼任	講師	桑野 和泉	平成29年4月	大分銀行寄附講義 地域と経済 ※						
兼任	講師	合田 公計	平成29年4月	日本経済史Ⅰ 日本経済史Ⅱ						
兼任	講師	古城 一	平成29年4月	大分銀行寄附講義 地域と経済 ※						
兼任	講師	後藤 哲憲	平成29年4月	大分銀行寄附講義 地域と経済 ※						
兼任	講師	後藤 富一郎	平成29年4月	大分銀行寄附講義 地域と経済 ※						
兼任	講師	後藤 浩行	平成29年4月	日本税理士会連合寄附講義 租税の基礎と税理士の役割 ※						
兼任	講師	此本 英一郎	平成29年4月	税務会計論【隔年】						
兼任	講師	コモン ティ エリ	平成29年4月	基礎フランス語Ⅰ 基礎フランス語Ⅱ						
兼任	講師	佐々木 信之	平成29年4月	日本税理士会連合寄附講義 租税の基礎と税理士の役割 ※						
兼任	講師	佐田 健児	平成29年4月	日本税理士会連合寄附講義 租税の基礎と税理士の役割 ※						
兼任	講師	佐藤 純也	平成29年4月	日本税理士会連合寄附講義 租税の基礎と税理士の役割 ※						
兼任	講師	佐藤 成一	平成29年4月	大分銀行寄附講義 地域と経済 ※						
兼任	講師	佐藤 隆	平成29年4月	経済と倫理【隔年】 政治経済学Ⅰ 政治経済学Ⅱ						
兼任	講師	佐藤 信彦	平成29年4月	日本税理士会連合寄附講義 租税の基礎と税理士の役割 ※						
兼任	講師	佐藤 寛人	平成29年4月	連合大分寄附講義 働くということと労働組合 ※						
兼任	講師	佐藤 学	平成29年4月	四極会寄附講義 会社研究 ※						
兼任	講師	佐藤 安洋	平成29年4月	四極会寄附講義 会社研究 ※ インターンシップ						



設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	志賀 敏昭	平成29年4月	大分銀行寄附講義 地域と経済 ※						
兼任	講師	七條 麻衣子	平成29年4月	情報セキュリティ基礎						
兼任	講師	島田 和典	平成29年4月	初等教育のためのICT活用【隔年】 初等教育のためのものづくり【隔年】 クルマと社会の関わり【隔年】	兼任	講師	島田 和典	平成29年4月	<del>初等教育のためのICT活用【隔年】</del> <del>初等教育のためのものづくり【隔年】</del> <del>クルマと社会の関わり【隔年】</del>	担当教員見直しのため(29) 担当教員見直しのため(29) 教養教育課程の見直しに伴う科目廃止(29)
兼任	講師	下田 雅彦	平成29年4月	大分銀行寄附講義 地域と経済 ※						
兼任	講師	鄧 礼容	平成29年4月	基礎中国語 I 基礎中国語 II						
兼任	講師	鄧 紅	平成29年4月	基礎中国語 I 基礎中国語 II						
兼任	講師	城井 堅	平成29年4月	日本の環境政策						
兼任	講師	シンプソン・リチャードヒュー	平成29年4月	英会話						
兼任	講師	菅本 美由紀	平成29年4月	四極会寄附講義 会社研究 ※						
兼任	講師	角田 幸太郎	平成29年4月	中級簿記 上級簿記						
兼任	講師	隅田 正治	平成29年4月	野村証券寄附講義 資本市場の役割と証券投資 ※						
兼任	講師	鈴木 宗嚴	平成29年4月	犯罪と法【隔年】	兼任	講師	鈴木 宗嚴	平成29年4月	導入セミナー 犯罪と法【隔年】	教育内容の充実のため、担当教員を追加(29)
兼任	講師	関 信介	平成29年4月	四極会寄附講義 会社研究 ※						
兼任	講師	染矢 正一	平成29年4月	総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III						
兼任	講師	高橋 幹雄	平成29年4月	大分のものづくりと地域づくり ※						
兼任	講師	田北 裕之	平成29年4月	大分銀行寄附講義 地域と経済 ※						
兼任	講師	多々良 友美	平成29年4月	NPO・NGO論 国際ボランティア・ワークショップ						
兼任	講師	伊達 英寿	平成29年4月	四極会寄附講義 会社研究 ※						
兼任	講師	田中 政広	平成29年4月	野村証券寄附講義 資本市場の役割と証券投資 ※						
兼任	講師	玉木 正明	平成29年4月	大分県弁護士会連携講義 法律の基礎と実務 ※						
兼任	講師	田村 淑子	平成29年4月	総合英語 I 総合英語 II						
兼任	講師	千葉 勇人	平成29年4月	野村証券寄附講義 資本市場の役割と証券投資 ※						
兼任	講師	土谷 晴美	平成29年4月	四極会寄附講義 会社研究 ※						
兼任	講師	遠山 弘徳	平成29年4月	現代資本主義論【隔年】						
兼任	講師	外川 健一	平成29年4月	環境の経済学【隔年】						
兼任	講師	利光 宏司	平成29年4月	大分県弁護士会連携講義 法律の基礎と実務 ※						
兼任	講師	利光 英世	平成29年4月	総合英語 II 基礎英語 II						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	仲谷 善文	平成29年4月	大分銀行寄附講義 地域と経済 ※						
兼任	講師	西畑 修司	平成29年4月	大分県弁護士会連携講義 法律の基礎と実務 ※						
兼任	講師	ヌートバー・ジュリー	平成29年4月	英会話 英語コミュニケーションセミナーⅠ 英語コミュニケーションセミナーⅡ						
兼任	講師	野畑 由紀夫	平成29年4月	連合大分寄附講義 働くということと労働組合 ※						
兼任	講師	宣原 孝文	平成29年4月	野村証券寄附講義 資本市場の役割と証券投資 ※						
兼任	講師	吐合 史郎	平成29年4月	連合大分寄附講義 働くということと労働組合 ※						
兼任	講師	久野 国夫	平成29年4月	技術革新論 日本経済論【隔年】						
兼任	講師	姫野 綾	平成29年4月	大分県弁護士会連携講義 法律の基礎と実務 ※						
兼任	講師	姫野 清高	平成29年4月	大分銀行寄附講義 地域と経済 ※						
兼任	講師	平井 太郎	平成29年4月	農山漁村再生論【隔年】						
兼任	講師	平川 純一	平成29年4月	情報リテラシーⅠ 情報リテラシーⅡ						
兼任	講師	平野 道昭	平成29年4月	四極会寄附講義 会社研究 ※						
兼任	講師	平原 史朗	平成29年4月	四極会寄附講義 会社研究 ※						
兼任	講師	福永 圭悟	平成29年4月	機械技術概論						
兼任	講師	藤田 圭祐	平成29年4月	野村証券寄附講義 資本市場の役割と証券投資 ※						
兼任	講師	藤本 雅史	平成29年4月	連合大分寄附講義 働くということと労働組合 ※						
兼任	講師	藤谷 将誉	平成29年4月	フィールドワーク入門【隔年】						
兼任	講師	マクビーン・ウィリアム・アルバート	平成29年4月	英会話						
兼任	講師	松尾 竜二	平成29年4月	連合大分寄附講義 働くということと労働組合 ※						
兼任	講師	松原 弘明	平成29年4月	日本税理士会連合寄附講義 租税の基礎と税理士の役割 ※						
兼任	講師	松元 義人	平成29年4月	スポーツ文化科学 (レクリエーションスポーツと健康づくり)						
兼任	講師	丸山 武志	平成29年4月	初級政治経済学						
兼任	講師	幸 光善	平成29年4月	人事システム論Ⅰ 人事システム論Ⅱ						
兼任	講師	村井 雄司	平成29年4月	大分銀行寄附講義 地域と経済 ※						
兼任	講師	萩倉 了胤	平成29年4月	大分県弁護士会連携講義 法律の基礎と実務 ※						
兼任	講師	森 秀文	平成29年4月	大分銀行寄附講義 地域と経済 ※						
兼任	講師	森田 裕輔	平成29年4月	野村証券寄附講義 資本市場の役割と証券投資 ※						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	安永 貴夫	平成29年4月	連合大分寄附講義 働くということと労働組合 ※						
兼任	講師	山本 勝	平成29年4月	オペレーションズリサーチ【隔年】						
兼任	講師	山本 新彦	平成29年4月	連合大分寄附講義 働くということと労働組合 ※						
兼任	講師	横田 佳之	平成29年4月	野村証券寄附講義 資本市場の役割と証券投資 ※						
兼任	講師	横山 俊展	平成29年4月	連合大分寄附講義 働くということと労働組合 ※						
兼任	講師	李 末	平成29年4月	TOEFL英語Ⅰ TOEFL英語Ⅱ 総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ 基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ ビジネス英語A ビジネス英語B						
兼任	講師	劉 美貞	平成29年4月	基礎ハングルⅠ 基礎ハングルⅡ	兼任	講師	劉 美貞	平成29年4月	ハングルとその文化Ⅰ ハングルとその文化Ⅱ 応用ハングルⅠ 応用ハングルⅡ 基礎ハングルⅠ 基礎ハングルⅡ	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
兼任	講師	渡辺 耕太	平成29年4月	大分県弁護士会連携講義 法律の基礎と実務 ※						
兼任	講師	渡邊 哲朗	平成29年4月	日本税理士会連合寄附講義 租税の基礎と税理士の役割 ※						
					兼任	教授	相澤 仁	平成29年4月	子どもにとっての福祉とは：社会的養護と家族支援	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	教授	川崎 道広	平成29年4月	数学の世界	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	教授	佐藤 則行	平成29年4月	数学基礎A 数学基礎B 数学基礎S	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	教授	住田 実	平成29年4月	シネマ・ドキュメント映像で学ぶ健康と家族・社会の明日	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	教授	谷野 勝敏	平成29年4月	教養としてのコンピュータ	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	教授	西野 浩明	平成29年4月	情報システム概論 ※	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	教授	藤田 敦	平成29年4月	心理学を知る	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	教授	堀 泰樹	平成29年4月	文章構成法	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	教授	吉田 和幸	平成29年4月	情報セキュリティ基礎	教育内容の充実のため、担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	河野 伸子	平成29年4月	現代における青年の心理	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	准教授	清水 慶彦	平成29年4月	「現代音楽」とはなにか	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	准教授	宮崎 伊久子	平成29年4月	生活習慣病とその予防	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	講師	池田 八果穂	平成29年4月	進化と多様性の生物学	教育内容の充実のため、科目を追加(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	三好 登	平成29年4月	大学と社会	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	講師	雨宮 洋子	平成29年4月	社会福祉学・高齢者介護を中心に	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	講師	岩崎 瑞枝	平成29年4月	医療社会学	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	講師	宇都宮 妙	平成29年4月	日常生活の法律	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	講師	大塚 るり	平成29年4月	保険論 ※	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	講師	荻野 哉	平成29年4月	美の世界	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	講師	金清 徹	平成29年4月	導入セミナー	担当教員追加(29)
					兼任	講師	川島 忠史	平成29年4月	保険論 ※	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	講師	黒木 晃一郎	平成29年4月	生活習慣病とその予防	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	講師	佐々木 美江	平成29年4月	ビジネスジャパニーズ演習3 ビジネスジャパニーズ演習4	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	講師	佐藤 裕哲	平成29年4月	コミュニケーション入門I コミュニケーション入門II	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	講師	島田 義生	平成29年4月	生涯スポーツⅢ 生涯スポーツⅥ	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	講師	高倉 健	平成29年4月	生活習慣病とその予防	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	講師	高瀬 圭子	平成29年4月	図像学の世界	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	講師	戸澤 興治	平成29年4月	運動器疾患と治療・予防	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	講師	中谷 聡美	平成29年4月	保険論 ※	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	講師	久田 成昭	平成29年4月	道路施策概論	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	講師	ブルカート・クリストファー	平成29年4月	アカデミック・イングリッシュI (リーディング&ライティング) アカデミック・イングリッシュII (スピーキング) 留学英語I(リスニング) 留学英語II(リーディング) 国際理解教育:サステナビリティ 海外短期語学研修(英国・セントラルランカシャー大学I) 海外短期語学研修(英国・セントラルランカシャー大学II)	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	講師	松本 康史	平成29年4月	プロダクトデザイン	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	講師	宗像 健一	平成29年4月	美術文化論	教育内容の充実のため、科目を追加(29)
					兼任	講師	吉永 浩二	平成29年4月	大分県の歴史I 大分県の歴史II	教育内容の充実のため、科目を追加(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	吉本 寛子	平成29年4月	導入セミナー	教育内容の充実のため、担当教員を追加(29)

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
  - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。  
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度( )書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
10 (その二割の範囲内において兼任の教員に代えることができる) 名	5 (その二割の範囲内において兼任の教員に代えることができる) 名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2)-② 専任教員数

設置時の計画					現在(報告書提出時)の状況					現在(報告書提出時)の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
7	2	0	0	9	5	4	0	0	9	7	2	0	0	9
(5)	(4)	(0)	(0)	(9)						[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入してください。
- ・ 「現在(報告書提出時)の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
  - ・ 「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ1)

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告書提出時(上記(A))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(B))の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
- ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
		該当なし	必修							
			選択							
			必修							
合計（A）					後任補充状況の集計（B）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
		選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
		自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		該当なし	必修							
			選択							
			必修							
合計（C）					後任補充状況の集計（D）					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
		選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
		自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（A） + （C）					後任補充状況の集計（B） + （D）					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
		選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
		自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
該当なし				

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）



## 7 その他全般的事項

### <経済学部 社会イノベーション学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。  
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

#### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 社会イノベーション学科会議（平成29年度から）、新学科ワーキング（平成28年度）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 平成29年度：毎月1回程度（予定）、平成28年度：50回</p> <p>c 委員会の審議事項等 学科の教務に関する事項ほか</p> <p>② 実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 導入セミナーの初年次教育FD</li> <li>・ 新学科における教授法開発FD（2回）</li> </ul> <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教務委員による導入セミナー担当者への説明会を実施</li> <li>・ 新学科ワーキング教員と富士通総研による教授法開発の検討会を実施</li> </ul> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 導入セミナーの初年次教育FD（平成29年4月3日）参加者：16名</li> <li>・ 新学科における教授法開発FD（第1回：平成28年12月16日（金）から17日（土）参加者：5名、第2回：平成29年3月29日（水）参加者：13名）</li> </ul> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 現時点では特記事項なし。</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 社会イノベーション学科の教員の科目について実施予定 有（毎学期の学期末）</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等 大分大学高等教育開発センターにより全学を対象に実施される「授業改善のための学生によるアンケート」を活用する。アンケート結果について、個々の授業の結果は、担当教員個人に返却される。 全体としての報告書は冊子として公開され、同センターのHPにおいても学内限定で公開され、学生も閲覧可能である。</p>
---

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
- ・平成29年度には定員290名に対し、294名が入学した。社会イノベーション学科への配属は2年次からとなる。
  - ・地元大分県を中心として、民間・公共両部門における組織の中でイノベーション強化に関わる人材の養成が求められており、地域社会からの期待も大きいと考えられる。
- ② 自己点検・評価報告書
- a 公表（予定）時期
- ・平成30年7月 公表予定
- b 公表方法
- ・大学ホームページ上に公開予定（平成30年7月を予定）
- ③ 認証評価を受ける計画
- ・平成34年度までに受審予定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。  
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

### (4) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書
- a ホームページに公表の有無 ( 有 ・  無 )
- b 公表時期（未公表の場合は予定時期） ( 平成29年6月上旬 )